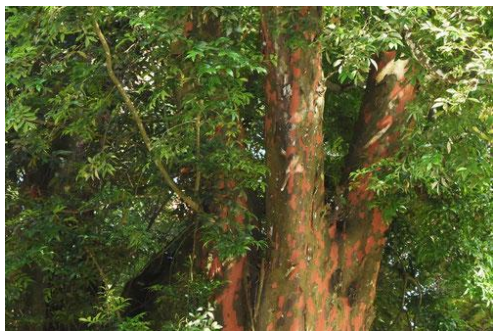




6 月定例会は奈良市の萬葉植物園へ行きました。春日大社の一の鳥居をくぐって、巨樹の観察をしながら向かいました。



ナギ(マキ科)



イチイガシ(ブナ科)

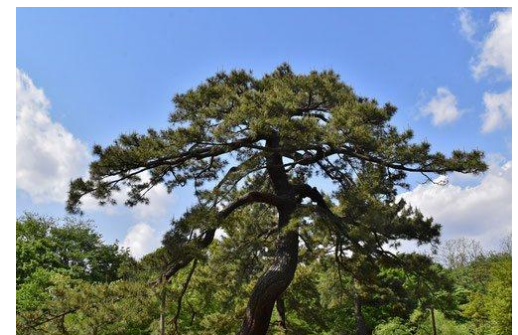


クスノキ(クスノキ科)

公園の巨樹の林を抜けて春日神社の参道を通り萬葉植物園へ行きました。



春日神社一の鳥居



クロマツ(マツ科)



萬葉植物園到着



ハナショウブの観察



ムラサキの観察中



観察しながら移動



藤霞殿で休憩



重用文化財「圓窓」



昼食 昼食後解散



希望者で古城園へ

萬葉植物園で万葉集の歌にちなんだ植物を観察しました。



ムラサキ(ムラサキ科)



絶滅危惧種のムラサキの栽培



ヤマアジサイ(アジサイ科)



ハナショウブ(アヤメ科)



トチノキ(ムクロジ科)



アベマキ(ブナ科)



アベタチバナ(ミカン科)
九年母(くねんぼ)の
古名。希少種で沖縄や
九州四国の南国エリア
に僅かにあるそうです。



ハマユウ(ヒガンバナ科)



イチイ(イチイ科) 別名
シャクノキ・アララギ・キャラボク
スオウ・ヤマビャクダン
常緑針葉樹



オギ(イネ科)



フトイ(カヤツリグサ科)



マコモ(イネ科)



スゲ(カヤツリグサ科)

萬葉植物園には身近な植物から今ではなかなか見ることができない珍しい植物まであって、良い勉強ができました。万葉集に載っている歌を読みながら植物を確認し、なるほどと納得して、手入れされた園内を散策しました。

昼食後解散しましたが、希望者は吉城園(庭園)へ行きました。

インバウンドで多くの海外旅行者がこの地に訪れ、奈良の神鹿が人気者になっていました。そんな景色を眺めながら、古都を歩きました。